

令和5年度 もっと安心農産物「促成ミニトマト」防除暦【営農センター 干潟】

令和5年度

JAちばみどり 干潟園芸組合ミニトマト部会

月	旬	作業	病害虫発生時期	薬剤名	濃度・使用量	対象病害虫	収穫前日数	総使用回数	備考
6月		播種		D-D	15~20L/10a	ネグサレセンチュウ、ネコブセンチュウ、コガネムシ類幼虫	作付の10~15日前迄	1回	◇土壌消毒剤 ○クロピクフロー(クロールピクリン)20~30L/10a ○ソイリン・30L/10a ○バスアミド微粒剤・20~30Kg/10a ○ディ・トラペックス油剤・30~40L/10a ○ネマキック粒剤・15~20kg/10a 各薬剤使用時には使用基準(使用時期・使用量・使用方法等)に従って下さい。 ◇物理的防除 コナジラミの発生を抑えるためには 1)コナジラミを増やさない 2)ハウスに侵入をさせない 下記の物理的防除を実施して下さい。 ①黄色粘着板を300坪(10a)に200枚設置する。(コナジラミは黄色を好む) ②コナジラミの生息箇所を減らすためにハウス内外の除草並びに他作物を圃場の中に植えつけない。 ③ハウスに侵入させないために防虫ネットをハウスの周り、入り口、天窗へ設置する。 ④栽培終了後には、ハウスを締め切って蒸し込みミニトマトを枯らして持ち出す。 ◇農薬による防除 ローテーションによる予防防除で、病害虫の発生が抑えられるように心掛けて下さい。天候等の要因により病気の発生が、ローテーションで間に合わない場合、下記薬剤で防除を行って下さい。 疫病対策 ○フェスティバルC水和剤
7月		育苗		コルト顆粒水和剤	4000	アブラムシ類 コナジラミ類	収穫前日迄	3回以内	
				ペンコゼブフロアブル	1000	疫病 葉かび病 輪紋病	収穫前日迄	2回以内	
8月	8/中	ベッド作り		ネマトリンエース粒剤	15~20kg/10a	ネコブセンチュウ	定植前	1回	
		定植		ベリマークSC	1株当り25ml(400倍) 1株当り50ml(800倍)	アブラムシ類・コナジラミ類 ハモグリバエ類・アザミウマ類	育苗期後半~ 定植当日	1回	
				ベストガード粒剤	1~2g/株	コナジラミ類、アブラムシ類	定植時	1回	
9月	上旬			ディアナSC	2500~5000	アザミウマ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 コナジラミ類	収穫前日迄	2回以内	
	中旬			ケンジャフロアブル	1500	葉かび病 うどんこ病 灰色かび病	収穫前日迄	3回以内	
	下旬	マルハナバチ導入		ベネビアOD	2000	アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類、アブラムシ類	収穫前日迄	3回以内	
10月	上旬			カリグリーン	800~1000	うどんこ病 灰色かび病 葉かび病	収穫前日迄	-	
	中旬	収穫始め		アニキ乳剤	2000	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハモグリバエ類	収穫前日迄	3回以内	
	下旬			ペンコゼブフロアブル	1000	疫病、葉かび病、輪紋病、すすかび病	収穫前日迄	2回以内	
	上旬			グレーシア乳剤	2000	ハスモンヨトウ コナジラミ類 ハモグリバエ類 アザミウマ類 オオタバコガ トマトサビダニ	収穫前日迄	2回以内	
	中旬			ベルコート水和剤	6000	葉かび病 灰色かび病	収穫前日迄	2回以内	
11月	上旬			スピノエース顆粒水和剤	5000	アザミウマ類、オオタバコガ、ハモグリバエ類	収穫前日迄	2回以内	
	中旬			ランマンフロアブル	1000~2000	疫病	収穫前日迄	4回以内	
	下旬			パレード20フロアブル	2000~4000	うどんこ病、灰色かび病、葉かび病、菌核病	収穫前日迄	3回以内	
11月	上旬			シグナムWDG	2000	葉かび病 灰色かび病 すずかび病 うどんこ病 菌核病	収穫前日迄	2回以内	
	中旬			ファンタジスタ顆粒水和剤	2000~3000	灰色かび病 葉かび病 菌核病	収穫前日迄	3回以内	
	下旬			レーバスフロアブル	2000	疫病	収穫前日迄	3回以内	
	上旬			アフエットフロアブル	2000~4000	灰色かび病 すずかび病 斑点病 葉かび病 うどんこ病	収穫前日迄	3回以内	

12月	中旬				ノーモルト乳剤 2000	ハスモンヨトウ、コナジラミ類	収穫前日迄	2回以内	600～800倍／蜂影響1日／使用回数3回以内 ○ダイナモ顆粒水和剤
	下旬				ロブラール水和剤 1000～1500	輪紋病 斑点病 灰色かび病	収穫前日迄	3回以内	
1月	上旬				アフーム乳剤 2000	オオタバコガ、ハモグリバエ類、トモサビダニ	収穫前日迄	5回以内	葉かび病対策 ○ファンタジスタ顆粒水和剤 2000倍／蜂影響1日／使用回数3回以内 ○アフエットフロアブル 2000倍／蜂影響1日／使用回数3回以内
	中旬				パレード20フロアブル 2000～4000	うどんこ病 灰色かび病 葉かび病 菌核病 すずかび病	収穫前日迄	3回以内	
	下旬				コロマイト乳剤 1500	ハモグリバエ類・トモサビダニ・コナジラミ類	収穫前日迄	2回以内	
2月	上旬				ファンタジスタ顆粒水和剤 2000～3000	葉かび病 灰色かび病 菌核病	収穫前日迄	3回以内	灰色カビ病・斑点病対策 ○ロブラール水和剤 1000倍／蜂影響1日／使用回数3回以内 ○ダコニール1000 1000倍／蜂影響1日／使用回数2回まで タバココナジラミの発生が多く見られる場合 マルハナバチの使用を控え、下記薬剤で防 除を行って下さい(影響日数注意) ○ベストガード水溶剤 1000倍／蜂影響10日／使用回数3回以内 ○ディアナSC 2500倍／蜂影響1日／使用回数2回以内 ○コルト顆粒水和剤 4000倍／蜂影響5日／使用回数3回以内
	中旬				マッチ乳剤 2000	コナジラミ類、アザミウマ類、オオタバコガ	収穫前日迄	2回以内	
	下旬				シグナムWDG 2000	葉かび病 灰色かび病 すずかび病 うどんこ病 菌核病	収穫前日迄	2回以内	
3月	上旬				ランマンフロアブル 1000～2000	疫病	収穫前日迄	4回以内	○ウララDF 2000倍／蜂影響1日／使用回数3回以内 ○サフオイル乳剤 300倍／蜂影響乾けば問題なし／使用回数制限なし
	中旬				コロマイト乳剤 1500	ハモグリバエ類・トモサビダニ・コナジラミ類	収穫前日迄	2回以内	
	下旬				ベルコート水和剤 6000	葉かび病、灰色かび病	収穫前日迄	2回以内	
4月	上旬				モスピラン顆粒水溶剤 2000	コナジラミ類、アザミウマ、アブラムシ類	収穫前日迄	3回以内	ハモグリバエ対策 ○プレバソンフロアブル5 2000倍／蜂影響1日／使用回数3回以内 ○アニキ乳剤 2000倍／蜂影響2日／使用回数3回以内
	中旬				チェス顆粒水和剤 5000	コナジラミ類、アブラムシ類	収穫前日迄	3回以内	
	下旬				コサイド3000 1000	疫病	—	—	
5月	上旬				モスピラン顆粒水溶剤 2000	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	収穫前日迄	3回以内	コナジラミ対策 ○ラノーテープ設置
	中旬				ケンジャフロアブル 1500	葉かび病 うどんこ病 灰色かび病	収穫前日迄	3回以内	
	下旬				アニキ乳剤 2000	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ハモグリバエ類	収穫前日迄	3回以内	
6月	上旬				ディアナSC 2500～5000	アザミウマ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ ハモグリバエ類 コナジラミ類	収穫前日迄	2回以内	
	中旬				カーニバル水和剤 1000	疫病	—	—	
	下旬				ベネビアOD 2000	アザミウマ類 コナジラミ類 アブラムシ類 ハモグリバエ類	収穫前日迄	3回以内	
					スピノエース顆粒水和剤 5000	アザミウマ類 オオタバコガ ハモグリバエ類	収穫前日迄	2回以内	
					ベストガード水溶剤 1000	コナジラミ類、アザミウマ類、アブラムシ類	収穫前日迄	3回以内	

灰色かび病

疫病

斑点病・葉かび病

ハモグリバエ・アザミウマ・コナジラミ
トマト黄化葉巻病

0月	1月								キルパー	40~60L/10a	コナジラミ類蔓延防止・古株枯死				
----	----	--	--	--	--	--	--	--	------	------------	-----------------	--	--	--	--